

人と人がつながり安心して暮らせる福祉のまちづくり

第86号

令和5年8月1日
発行

社協だより

かがやき



障子の張り替えの様子（ちょこっと応援サービス）



- ◇ P2・P3 …… 令和4年度の事業報告と決算報告
- ◇ も P4 …… 甲斐市障がい者基幹相談支援センターの紹介
- ◇ く P5 …… 社協が取り組む権利擁護事業
- ◇ P6 …… 知っておきたい日本赤十字社のこと
- ◇ じ P7 …… Go 甲斐ボランティア
- P8 …… 新役員紹介・ちょこっと応援サービス・寄付ありがとう

表紙写真の「ちょこっと応援サービス」では、70歳以上の高齢者のみの世帯等（条件あり）を対象に日常生活の困りごとをボランティアの協力のもとお手伝いをしています。詳しい内容は8頁をご覧ください。



社会福祉法人
甲斐市社会福祉協議会
<https://www.kaishakyo.or.jp>



〒400-0123
山梨県甲斐市島上条 3163 敷島保健福祉センター内
TEL.055-277-1122 FAX.055-277-1284

相談支援体制の整備のために

- ・生活困窮者の相談窓口
(就労支援、貸付相談、食料支援)
- ・障がい者の総合相談窓口



障がい者基幹相談支援センター

居場所づくりや交流の場の充実のために

- ・子育て世代の子育てサロン
- ・高齢者の介護予防事業
(いきいきサロン活動支援・教養講座や運動会の開催)
- ・家族介護者の交流事業



子育てサロン

サービス提供による見守り
支援体制の整備のために

- ・子ども食堂、学習支援
- ・子ども食料支援
- ・配食サービス
- ・ちょこっと応援サービス
- ・車いす・福祉車両の貸出し



子ども食料支援の様子

地域が「つながる」

権利擁護の取り組み

- ・日常生活自立支援事業
- ・成年後見制度事業 (法人後見)

社会に「つなげる」



高齢者運動会

甲斐市社会福祉協議会は、

「人と人がつながり安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現のために皆様からの会費や市委託金・補助金等により様々な取り組みを行っています。

令和4年度の事業と決算を報告します

事業報告

福祉の心の醸成と地域福祉の担い手育成のために

- ・ボランティアセンター運営事業
- ・ボランティアの育成やボランティア体験
- ・福祉教育



学習支援のボランティア



ささえ合い通信



ささえ合い会議 “活発な意見交換がされています”

未来へ「つなぐ」

ささえ合いの地域づくりのために

- ・地域でのささえ合い活動の支援

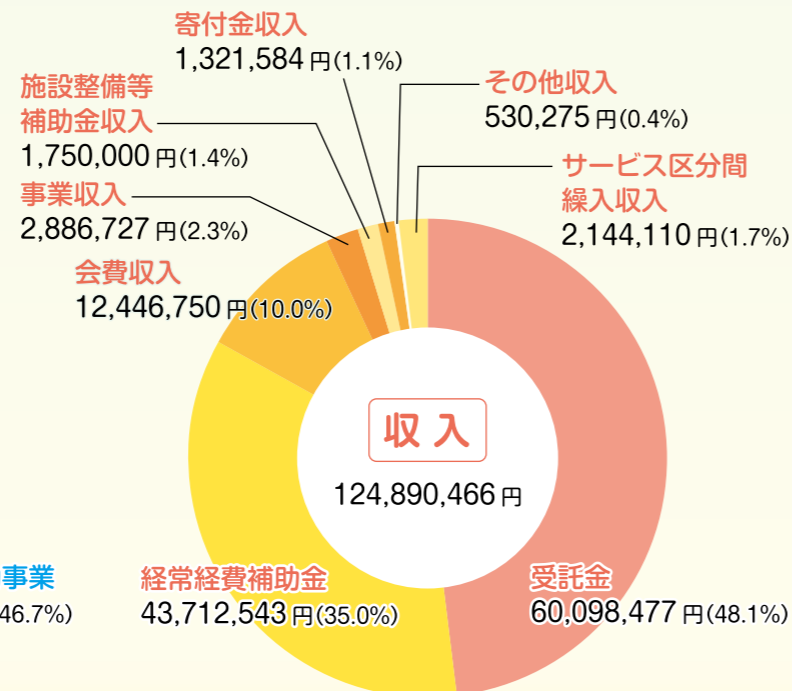
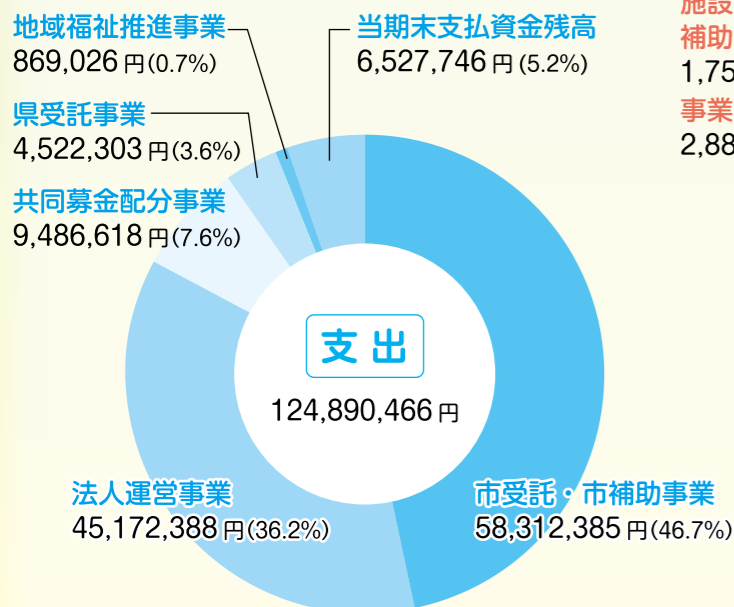


子ども食料支援の袋詰めボランティア



地域の方による生活支援 ～草とり～

決算報告



情報発信や組織強化のために

- ・社協だよりの発行
- ・ホームページの更新
- ・社会福祉のつどい
- ・法人運営の体制整備



社会福祉のつどい 福祉功労者表彰の様子



福祉ポスター最優秀賞
竜王小学校 今井 乙葉さん

●●● 地域で自分らしく生活を送るために ●●●

本人の暮らしの“安心”をお手伝いします

日常生活自立支援事業

判断能力が不十分な人であっても自己決定に基づく適切な権利が使えるよう意思決定を支援する事業です。利用者数は年々増えており、高齢者や障がいのある方の生活を支える事業として定着しつつあります。利用者の約半数は認知症高齢者ですが、知的障がいや精神障がいのある方の利用も増加しています。

- 内容**
- ◆ 福祉サービス利用援助サービス
 - ◆ 書類等預りサービス
 - ◆ 日常金銭管理サービス



成年後見制度との関係では、契約するだけの判断能力が残っている時期から日常生活自立支援事業が関わり始めることで、必要な段階で成年後見制度につなげることが出来ます。

法人後見事業—成年後見制度—

認知症や障がいなどにより、判断能力が十分でない方が必要な契約を結べなかったり、自身に不利益な契約を結んでしまったりする場合に備えて、家庭裁判所が選んだ成年後見人、保佐人、補助人が、本人に代わって福祉サービスの利用契約などを行ったり、不動産や預貯金などの財産管理をするしくみです。

- 内容** 金銭、不動産等の財産管理、福祉サービスを受け際の契約行為等の身上保護を主に行います。
- ◆ 福祉サービス利用手続き、家賃の支払いや契約更新など
 - ◆ 印鑑や通帳管理、不動産の管理など

権利擁護って？

ご利用者の身の安全、自由な気持ち、社会参加の機会、幸せでいたい気持ちなど、みんなが当たり前前に持っている権利が侵害されないように守る事です。



ご相談ください！

お問い合わせ・相談先

甲斐市社会福祉協議会 生活支援係 〒400-0123 甲斐市島上条 3163 TEL: 055-277-1122

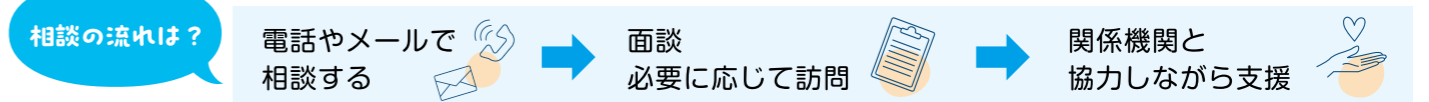
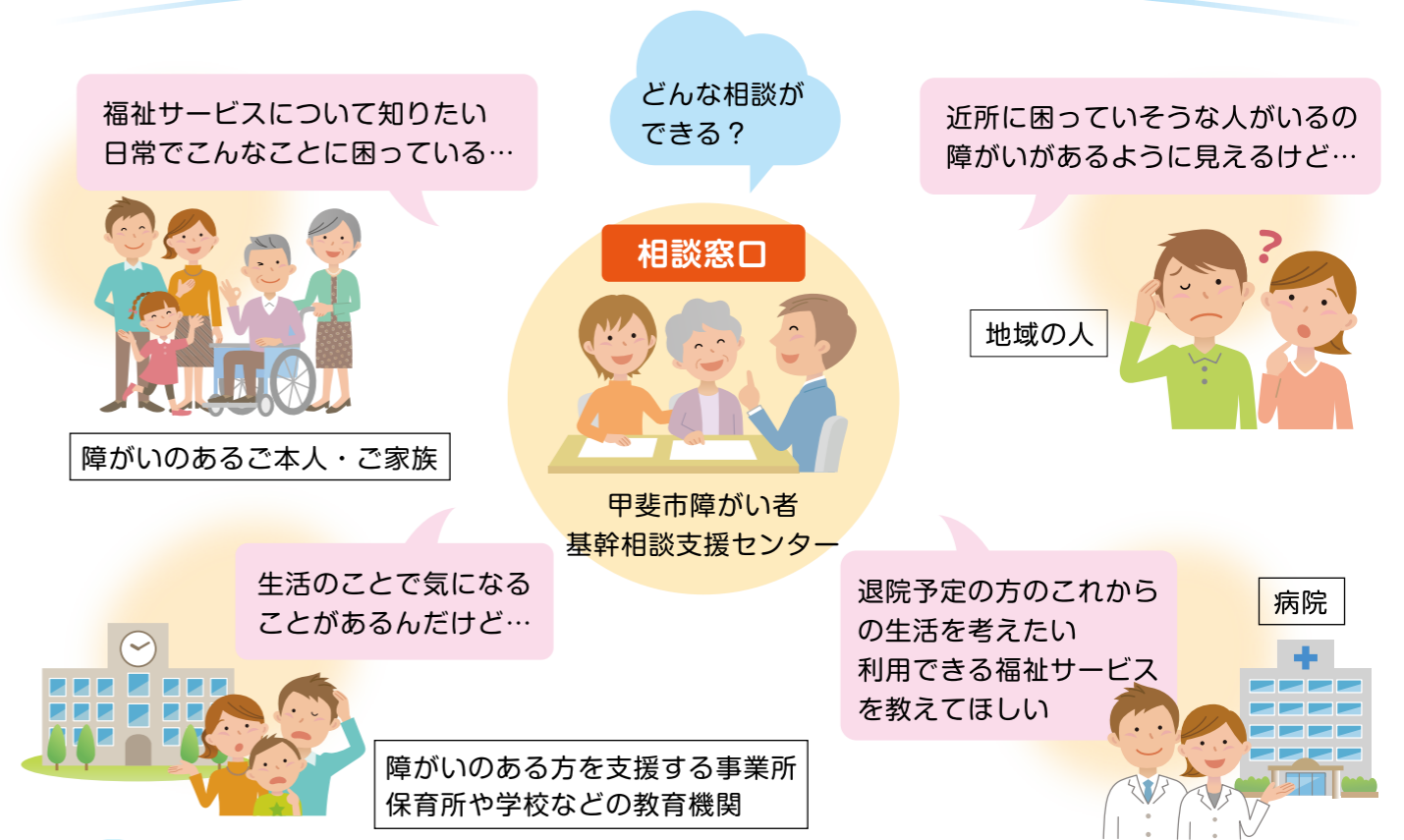
かいししょうがいしゃきかんそうだんしえん 甲斐市障がい者基幹相談支援センター

地域における障がい者相談支援事業所や団体の中核的な役割を担う機関として甲斐市より委託を受け、甲斐市社会福祉協議会内に設置されています。

障がいのある方が住み慣れた地域でその人らしく暮らし続けていくために、市内にお住まいの障がいを持った方、またそのご家族のための総合相談窓口として必要な援助や情報提供を行ってまいります。

どんなところ？

総合相談



障害者手帳の有無に関係なく、 まずはお気軽にご相談ください！

- 総合相談の他にも行っていること**
- ◆ 障がいに対する地域の方々への一層の理解を上げるための住民向け研修会などの取り組み
 - ◆ 地域の関係機関のネットワークの構築など連携や調整
 - ◆ 権利擁護・虐待防止の相談支援、虐待防止の普及啓発のための研修、差別解消への取り組み

開所時間：8時30分～17時15分(土日、祝日、年末年始を除く)
 場 所：〒400-0123 甲斐市島上条 3163 (敷島保健福祉センター内) 甲斐市社会福祉協議会
 連絡先：電話 055-267-7010
 FAX 055-277-1284
 メール kikan@kaishakyo.or.jp

子育て支援ボランティア募集しています

社協の子育てサロンは、未就園児と保護者が一緒に楽しみながら、情報交換やリフレッシュをするもので、子育て支援ボランティア団体「クローバー」の全面的な協力により実施しています。「クローバー」では、一緒に活動する仲間を募集しています。資格や年齢、性別は問いません。地域の子育てを応援してみませんか。



6月21日の子育てサロンでは、10組21名の親子が参加しました。子どもの手形、足形をとりお父さんお母さんが周りを色どり額におさめました。

遊休品を募集します。ご協力ください。

甲斐市ボランティア協議会では、市内で開催されるイベントにおいて遊休品のバザー出店を企画しております。バザーの収益金は、ボランティア協議会の運営資金としてボランティア活動の推進や市内のボランティアの為に活用させていただきます。

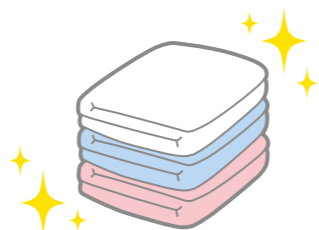
募集期間 令和5年8月14日(月)～10月6日(金)
時間 午前9時～午後5時
場所 敷島保健福祉センター



※遊休品の募集は
未使用品
に限ります。

『未使用タオル』を募集

甲斐市ボランティア協議会では「未使用タオル」の寄付を募集しています。昨年度、集まったタオルは市内の18施設に届けさせていただきました。今年度は10月27日(金)まで募集しておりますのでご協力をお願いします。



回収場所 敷島保健福祉センター

※同時にタオルをお届けする施設も同時募集しますので、ご希望のある施設は甲斐市ボランティアセンターまでご連絡ください。

知っておきたい 日本赤十字社のこと



日本赤十字社は災害時に駆け付けるだけでなく、人々の命と健康、尊厳を守り、かけがえない生活を支える活動を続けています。皆様からご協力いただいている日本赤十字社会費は災害に備えた訓練、知識や技術の普及、物資の整備、医療現場や海外での活動など、多くの人々を救うことにつながっています。日本赤十字社がどのような活動を行っているのかを紹介します。



赤十字事業① 赤十字ボランティア活動

各地区のニーズに合わせて全国各地で赤十字奉仕団などが活動を行っています。

甲斐市赤十字奉仕団の活動

甲斐市赤十字奉仕団(団員90名)は防災訓練への参加や児童館への花植えなど地域に根ざしたボランティア活動をしています。ボランティア活動にかかる経費のために会費が使われています。



三角巾を使った頭部の止血法



毛布で作った担架で傷病者を運ぶ訓練



被災時に重要なお米の炊き出しの様子



山梨県水防訓練で水難事故を想定した頭・腕・膝の止血法と毛布を使った傷病者の搬送を実践しました。



市内5ヶ所の児童館で花植えをしました。

赤十字事業② 青少年赤十字(JRC)

青少年が実践活動を通じて自ら「気づき、考え、実行」ができるような学びの機会を提供しています。研修や国際交流事業、教材の作成費に会費が使われています。

赤十字事業③ 国内災害救護・防災セミナーの普及

地震や台風などの自然災害に備え、日頃から研修や訓練を実施しています。災害時の救護活動を確実に行うための人材育成に会費が使われています。

赤十字事業④ 国際活動

世界中の災害や紛争、病気などで苦しむ人々を救い、支えるための活動を行っています。救援活動、復興支援などに会費が使われています。

赤十字事業⑤ 救急法など講習の普及

日常生活における事故防止、急病やけがの応急手当など命や健康に関する知識や技術を広めるための講習に会費が使われています。

これらの活動は、皆様からの貴重な資金(会費や寄付金)によって支えられています。より豊かな暮らしのために引き続き日本赤十字社会費へのご協力をよろしくお願い致します。



赤十字奉仕団員を募集しています



新役員を紹介します

▶ 理事・監事

任期：令和5年6月22日～令和7年6月定時評議員会終結の時

役職	氏名	代表区分
会長	進藤 一徳	学識経験者
副会長	石合 廣光	
副会長	柳本 博美	
理事	中村 直明	民生委員児童委員協議会代表
//	日原 正	
//	輿石 悟	
//	塩沢 正行	地区推薦代表
//	穴水 剛	
//	茂木 政勝	

役職	氏名	代表区分
理事	平 美智子	福祉施設代表
//	山田 美鈴	
//	松本 剛	福祉団体代表
//	信田 千束子	
//	小澤 明	行政機関代表

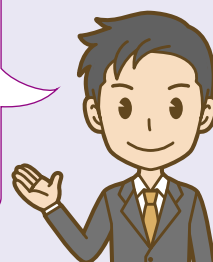
役職	氏名	代表区分
監事	上野 博文	学識経験者
//	小宮山 俊彦	

▶ 評議員（一部変更）

任期：令和5年6月6日～令和7年6月定時評議員会終結の時

役職	氏名	代表区分
評議員	猪股 春雄	地区推薦代表
//	相川 洋国	福祉団体代表
//	小田切 賢	

任期満了に伴う改選により、理事 14名・監事 2名が選任されました。新理事の互選により会長・副会長の再任が決められました。また、評議員 23名のうち、代表区分の役員変更に伴い、3名が変更となりました。



ちよこっと応援サービス

日常生活でちょっとした困りごとはありませんか？ボランティアが庭木の剪定や障子の張り替えなど簡単な作業をお手伝いさせていただきます。サービスが必要な方はお気軽にご相談ください。

○提供できるサービス内容

庭木の剪定や草取り、障子・網戸の張り替え、家具の移動
電球の交換、近所への買い物、ゴミ出し等



庭木の剪定



家具の移動

対象者 市内在住70歳以上のひとり暮らし高齢者で住民税非課税世帯の方
(高齢者のみの世帯や障がい者のみの世帯も対象となる場合があります。)

利用料 30分 500円～
(サービスの内容により、材料費等別途かかります。)
職員の訪問調査時に必要活動時間や利用料金等の目安をお知らせします。

問い合わせ 甲斐市社会福祉協議会 地域福祉係 TEL.055-277-1122

あたたかい寄付に感謝申し上げます

2023/4/1～2023/6/30 (順不同・敬称略)

現金寄付 NPO法人健康麻将 kaiやまなし、花まる接骨院

食料寄付 **個人** 望月 圭子、中村 こはる、中込 知美
西澤 孝二、笠井 翔銘、小林 英記

企業・団体 生活協同組合ユーコープ若草センター、双葉農の駅
とみや青果店、(株)カニヤ、(株)ろすまりん
NPO 法人ユースフルスペース込山芳子、八雲製菓(株)
CornerPocket(ハヶ岳の手作りパン屋)

日用品 仲沢 幸子

